

## 様式第4のニ (第4条、第5条関係)

## 屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事 業 の 概 要							
タ ン ク の 構 造 専 用 造	壁	延焼のおそれ の あ る 外 壁			床		
		そ の 他 の 壁			出入口	(しきいの高さ cm)	
	屋 根				その他の		
建築物の一部にタ ンク専用室を設け る場合の建築物の 構造		階数		設置階		建築面積 m <sup>2</sup>	
		建築物の構造概要					
タ ン ク の 構 造 、 設 備	形 状				常圧・加圧 ( kPa)		
	寸 法				容 量		
	材 質 、 板 厚						
	通 気 管		種 別		数	内径又は作動圧 mm kPa	
	安 全 装 置		種 別		数	作 動 圧 kPa	
液量表示装置				引火防止装置	有 ・ 無		
注 入 口 の 位 置				注入口付近の接 地 電 極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要							
採光、照明設備				換気、排出の設備			
配 管							
消 火 設 備				警 報 設 備			
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。